

小 新版 たのしい保健
5・6年(保健532)
拡大版【22P】



拡大版【22P】

新版

たのしい 保健

5・6年



大日本図書

ほけん56年 22ポイント B5判

5 けがの手当

けがをしたら、どのように手当をすればよいのでしょうか。

話し合ってみよう

けがをしたときにはどのように行動しましたか。

ブランコに
乗っていて
頭から落ちたときは、
すぐに先生を
よんでもらって
病院に行ったよ。



24-1

けがをしたときは・・・

けがの種類や程度を^{ていど}はんだん判断する

体のどこをけがしたか、血がどのくらい出ているかなどをすばやくたしかめる。

軽い けがの 場合



すぐに自分でできる
手当をし、^{ほけんしつ}保健室で
みてもらう。



大きな けがの 場合



すぐに大人の人をよぶ。



頭を打った場合

すぐに大人の人をよぶ。

注意

頭を打ったときは、
どのような場合でも
すぐに大人の人に
知らせましょう。



けがをしたときには、どのようなけがなのか、どのくらいのけがなのかをすばやく
はんだん
判断することが大切です。

軽いけがの場合は、すぐに自分でできる
手当をしてから、ほけんしつ保健室でみてもらいま
しょう。大きなけがの場合は、すぐに大人
の人に知らせましょう。けがの種類や程度
ていど
によっては、病院でみてもらう必要があります。

24-3 ます。